

平成31年3月市議会定例会
企画管理部
議案説明資料
(当初予算分)

目 次

[予算案件]

1	平成31年度企画管理部所管予算（案）総括表	1頁
2	富山市名誉市民贈呈式等開催費（新規）	2
3	首都圏レビュー向上事業費	3
4	地方創生関連事業費	4
5	大学生等定住促進事業費	5
6	選ばれるまちづくり事業費	6
7	公共施設等マネジメント推進費	7
8	官民連携推進事業費	8
9	富山ガラス工房事業費	9
10	中規模ホール整備官民連携事業費	10
11	桐朋学園富山キャンパス運営支援費	11
12	ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質向上事業費…	12
13	富山市センサーネットワーク構築事業費（新規）	13
14	富山市ホームページ常時SSL化事業費（新規）	14
15	ガラス美術館展覧会開催事業費	15
16	消費税率引き上げに伴う債務負担行為の追加について (指定管理者による施設管理運営分)	16
17	消費税率引き上げに伴う債務負担行為の追加について (情報セキュリティサービス等使用料分)	17

[その他の議決案件]

18	財産の無償譲渡について	18
----	-------------	----

[報告案件]

19	平成31年4月行政組織の一部改正について	19
----	----------------------	----

[予算案件]

1 平成31年度企画管理部所管予算（案）総括表

【歳出予算】

[一般会計]

(単位：千円、%)

区分 予算科目	平成31年度 当初予算(案) A	平成30年度 当 初 予 算 B	対前年度比較	
			増減額 A-B	増減率 A/B
企画管理部 合計	9,444,381	9,087,099	357,282	103.9
(款2) 総務費	9,444,381	9,087,099	357,282	103.9
(項1) 総務管理費	4,396,693	4,262,273	134,420	103.2
(項2) 企画費	4,958,721	4,762,560	196,161	104.1
(項6) 統計調査費	74,708	48,266	26,442	154.8
(項7) 監査委員費	14,259	14,000	259	101.9

〔表彰事務費〕

2 富山市名誉市民贈呈式等開催費（新規）

〔秘書課〕

1 趣 旨

市制町村制施行130周年を記念し、広く社会文化の興隆その他公共の福祉に貢献し、その功績が顕著で市民の尊敬を受けるに相応しい者を、新たに名誉市民として推戴し、今後の富山市の一層の発展に向けた契機とするもの。

2 事業内容

(1) 富山市名誉市民推薦委員会開催諸費 313千円

(2) 贈呈式開催諸費 4, 939千円

・記念品	1, 791千円
・案内状等印刷	451千円
・会場借上料	400千円
・消耗品等	2, 297千円

(3) 記念祝賀会開催諸費 1, 248千円

3 予 算 額 6, 500千円

(財源内訳)

・一般財源 6, 500千円

〔企画事務費〕

3 首都圏レビュー・ション^(※1)向上事業費

〔企画調整課〕

1 趣 旨

首都圏の学識経験者、有識者などを対象に「公共交通を軸とした拠点集中型のコンパクトなまちづくり」を政策の基本とする本市の取組について、エビデンス^(※2)を示しながら体系的・戦略的に広く情報提供する研究会等を開催し、本市施策への理解を深める機会とするもの。

また、そこで得られた意見等も踏まえ、これまでの本市のまちづくりの取組を書籍等のメディアで情報発信することにより、本市の都市イメージの向上とシビックプライドの醸成を図るもの。

※1 レビュー・ション … 評判、評価

※2 エビデンス … 客観的根拠

2 事業内容

(1) 研究レポート作成 11,661千円

- ・研究テーマ・コンテンツの検討
- ・エビデンスの分析
- ・研究レポートの作成

(2) 有識者向け研究会等開催 7,339千円

- ・大学等において研究会等を開催（年3回程度）
- ・各種メディアに掲載、発表

(3) 書籍化に向けた準備業務 5,000千円

- ・2020年中の書籍の出版に向けた準備

3 予 算 額 24,000千円

(財源内訳)

- ・国庫支出金 11,196千円（地方創生推進交付金）
- ・一般財源 12,804千円

〔企画事務費〕

4 地方創生関連事業費

〔企画調整課〕

1 趣 旨

「富山市まち・ひと・しごと総合戦略」の策定やその効果の検証、及び関連する地方創生推進交付金事業の実施状況等について意見聴取するため、産官学金労言の有識者等による「富山市まち・ひと・しごと総合戦略会議」を開催するもの。

また、併せて富山市人口ビジョンの改訂及び2020年を始期とする次期総合戦略の策定を行うもの。

2 事業内容

(1) 富山市まち・ひと・しごと総合戦略会議の開催等 807千円

(2) 人口ビジョン改訂及び次期総合戦略の策定 8,000千円

- ・人口ビジョン改訂支援業務
- ・次期総合戦略策定支援業務

3 予 算 額 8,807千円

(財源内訳)

・一般財源 8,807千円

〔企画事務費〕

5 大学生等定住促進事業費

〔企画調整課〕

1 趣 旨

富山市へ転入した大学等の新入生に対し、実際の居住地への住民票の異動を促すとともに、市内を巡り、本市の魅力を実感してもらうことで、学生の転入や定住に繋げるため、交通手段の利用等に係る費用の一部を助成するもの。

2 事業内容

(1) 助成対象【拡充】

富山市内の大学、大学院、短期大学、高等専門学校（4年生以上）、専修学校の新一年生

(2) 助成内容（補助金） 2, 736千円

① アヴィレ利用への支援 456千円

アヴィレ定期パス基本料 6,000円の助成

② 自動車免許取得への支援 2, 280千円

自動車学校普通教習料金 30,000円の助成

※申請者1人につき①・②の両方の助成を受けることが可能【補助金上限36,000円】

(3) その他 172千円

案内作成等事務費

3 予 算 額 2, 908千円

(財源内訳)

・一般財源 2, 908千円

[企画事務費]

6 選ばれるまちづくり事業費

[広報課]

1 趣旨

「暮らしたいまち、訪ねたいまち」として多くの方々から「選ばれるまち」となるため、戦略的な情報発信を行い、本市の認知度向上や、市民の本市に対する愛着や誇りの醸成に取り組み、定住・交流人口の拡大を図るもの。

2 主な事業内容

- | | |
|---|-----------|
| (1) シティプロモーション全国廣告事業 | 10,032 千円 |
| 本市の魅力を伝えるユーモアを交えたショートアニメムービーを制作し、当該アニメ制作会社が保有する広範なネットワークも活用しながら全国に発信する。 | |
| (2) とやまイメージアップ事業 | 25,059 千円 |
| シティプロモーション推進に関する ANA グループとの協定に基づき、本市の魅力を国内外に発信する。 | |
| (3) 「エンジン01文化戦略会議」関連事業 | 2,323 千円 |
| 本市で開催した平成27年3月のオープンカレッジにより構築された講師とのネットワークを今後に繋げるため、地元実行委員会が実施する関連事業「エンジン06」の支援や、「エンジン01教育委員会」による「出張授業」を市内の中学校で開催する。 | |
| (4) シビックプライド醸成事業 | 24,409 千円 |
| 市民の本市に対する誇りや愛着を醸成することを目的とした「AMAZING TOYAMA」プロジェクトを開発する。 | |
| 市政策参与の写真家テラウチマサト氏と連携し、市民自らがまちの魅力を発掘・発信する「写真部」を運営するとともに、写真を通じた情報発信、交流の場としてフォトフェスティバル「フォトキト」を実施する。 | |
| 若者による芸術・文化の醸成や富山の魅力を市内外に発信することとあわせ、活動拠点である中心市街地の活性化にも寄与することを目的とし、映画監督・俳優の奥田瑛二氏が主宰する演劇集団「奥田塾」の運営を支援する。 | |
| (5) 「TGC富山2019」開催負担金 | 30,000 千円 |
| 若い女性に絶大な人気のあるファッションイベント「東京ガールズコレクション」の本市での開催を支援し、ファッションコンテンツと併せ、富山の食文化などを全国に大々的に発信することで、本市のイメージ向上や観光客誘致・地域活性化を図る。 | |

3 予算額 104,748千円

(財源内訳)

・一般財源 104,748千円

[公共施設等マネジメント推進費]

7 公共施設等マネジメント推進費

[行政管理課]

1 趣 旨

将来市民にも責任が持てる持続可能な都市経営を確保するため、長期的な視点をもって、公共施設等の更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担の軽減・平準化や公共施設等の最適な配置の実現を図るもの。

2 事業内容

(1) 地域別実行計画の策定

具体的な公共施設再編の実行計画である「富山市公共施設マネジメントアクションプラン」に基づき、公共施設等の再編を地域のまちづくりの契機とすべく、都市マスターplanに定めた14地域ごとに、その地域特性・環境や住民ニーズを踏まえ、地域別の公共施設等（スーパー等の生活必需施設を含む）の再編計画を策定するもの。

- ① 対象地域：各年度2地域程度を選定予定
- ② 策定方法：地域代表によるワークショップや広報紙等の多様なコミュニケーション手段を用いて、住民の意向を反映させた計画を策定する。
- ③ 策定手順：計画づくりは4つのステップで実施
 - ア. 進め方と最終目標の設定、課題の抽出
 - イ. 地域の課題と課題解決の方策
 - ウ. 再配置案の提示、長所・短所（比較考量）
 - エ. 再配置案の選定

(2) 公共施設劣化調査マニュアル作成業務

3 予 算 額 21,954千円

(財源内訳)

・一般財源 21,954千円

〔官民連携推進事業費〕

8 官民連携推進事業費

〔行政管理課〕

1 趣 旨

極めて厳しい財政状況の中で、効率的かつ効果的な公共施設の整備等を進めるためには、民間の資金、経営能力及び技術的能力を活用していくことが重要であることから、官民連携推進体制の構築を図るもの。

2 平成31年度富山市PPP戦略の概要

(1) 実効性ある優先的検討の推進

① 優先的検討の対象とする事業

民間の資金やノウハウを活用する効果が認められる公共施設整備事業

② 検討方法

・簡易な検討（費用総額の比較による評価）

・詳細な検討（幅広い専門的な観点からの評価）

③ 富山市PPP事業手法検討委員会

簡易な検討及び詳細な検討結果について、PPPに関する専門家等で構成する「富山市PPP事業手法検討委員会」において審議する。

(2) 先導的官民連携公共施設等活用事業

・城址公園パークマネジメント導入可能性検討事業

(3) とやま地域プラットフォームの開催

地域における具体的な案件形成や連携強化を図るため、産官学金（地元民間事業者、地方公共団体、有識者、地域金融機関等）が参加する「とやま地域プラットフォーム」を開催する。

3 予 算 額 46,925千円

(財源内訳)

・一般財源 46,925千円

〔富山ガラス工房事業費〕

9 富山ガラス工房事業費

〔企画調整課〕

1 趣 旨

ガラス工芸に関する人材育成や産業化の推進、ガラス文化の普及啓発を行うことにより、ガラスをテーマとしたまちづくりの一層の推進を図るもの。

2 主な事業内容

- | | |
|--|-----------|
| (1) アートマネジメント推進事業 | 4, 000千円 |
| 富山のガラスのブランド価値の向上を目指し、マーケティングを戦略的に
行い、富山ガラスの一層の販売促進や販路開拓など産業化の推進を図る。 | |
| (2) 富山のガラスコラボレーション事業 | 1, 600千円 |
| ガラスとは異なる素材とのコラボレーションを通じて、富山のガラスの
可能性を広げ、全国にPRするとともに、新たな商品化を目指す。 | |
| (3) ガラス作家育成・定着支援事業 | 3, 440千円 |
| 若手作家を雇用する本市在住の個人作家に対し、その人件費の一部を補
助することで、若手作家の育成支援と本市への定着を図る。 | |
| (4) 富山ガラスラグジュアリーブランド開発事業 | 25, 976千円 |
| 富山ガラスを世界に誇れる日本発のラグジュアリーブランドとして、また
ビジネスとして成り立つブランドとして開発し、更なる市場展開を目指す。 | |
| (5) ガラスの街づくりPR事業【新規】 | 12, 276千円 |
| ガラスに関する人材育成、産業化を推進し、「ガラスの街づくり」に関する
認知度の向上を図るために、本市にゆかりのあるガラス作家を紹介した冊
子を発行し広くPRを行う。 | |
| (6) ガラス作家海外制作支援事業【新規】 | 1, 000千円 |
| オーストラリアのガラス工房「キャンベラガラスワークス」における本
市作家等の滞在、制作を支援し、制作技術の向上と富山のガラスのPRを
図る。 | |
| (7) まちなかミニ工房の廃止に伴う原状復旧等 | 1, 035千円 |

3 予 算 額 49, 327千円 ((1) ~ (7) 計)

(財源内訳)

- ・国庫支出金 18, 015千円 (地方創生推進交付金)
- ・一般財源 31, 312千円

〔文化施設整備事業費〕

10 中規模ホール整備官民連携事業費

〔文化国際課〕

1 趣 旨

官民連携手法による中規模ホールの整備に向けた準備を進めるもの。

2 事業内容

中規模ホール整備官民連携事業の実施にあたり、専門コンサルタントの支援を受けながら事業者選定委員会を開催し、PFI事業に参加する民間事業者の募集・選定を行うとともに、敷地の地質調査を行う。

(1) 事業者選定委員会の開催 582千円

- ・PFI事業者選定に関する委員会の運営に係る経費

(2) PFIアドバイザリー業務委託 21,600千円

- ・事業者選定委員会の運営への支援
- ・PFI事業者の募集・選定への支援
- ・事業契約の締結等への支援

(3) 地質調査業務委託(ボーリング調査) 11,400千円

3 予算額 33,582千円

(財源内訳)

- ・一般財源 33,582千円

〔桐朋学園富山キャンパス推進事業費〕

11 桐朋学園富山キャンパス運営支援費

〔文化国際課〕

1 趣 旨

芸術文化のまちづくりの核として誘致した桐朋学園富山キャンパスでは、豊かな知性と卓越した演奏技法を身に付けた演奏家の育成を目指して、高度な教育研究活動が行われている。

一方、定期演奏会や市民に身近な小中学校、保育所、幼稚園、福祉施設への出向演奏会などを通して、質の高い演奏とクラシック音楽を中心とした幅広い楽曲に触れ、親しみ、学ぶ機会の提供に努め、本市の芸術文化の向上に大きく寄与している。

のことから、同キャンパスの教育研究活動の発展や教育環境の整備を図るため、その運営費や施設整備費について補助金を交付するとともに、芸術文化のさらなる向上を図るために、音楽とガラスの連携に繋がる取組みを行うもの。

2 事業内容

- (1) 運営費補助金 200,000千円
- (2) 施設整備費補助金 14,000千円
平成7年9月の富山キャンパス開設後20年以上の経過に伴い、不具合が生じている校舎冷温水発生器の更新に対し補助金を交付するもの。
- (3) ガラスとの連携事業【新規】 800千円
ガラスで制作した楽器でのコンサートやガラス関連施設での演奏会を開催するもの。

- (4) 事務費 106千円

3 予算額 214,906千円

(財源内訳)

- ・舞台芸術振興事業基金運用利子 1,411千円
・一般財源 213,495千円

〔情報管理事務費〕

12 ライフライン共通プラットフォームによる暮らしの質向上事業費

〔情報統計課〕

1 趣 旨

自治体やライフライン事業者等が保有する情報（上下水道管やガス管の敷設箇所、電柱設置箇所、工事情報など）を共有化し、さらに道路陥没情報など市民から寄せられた情報を集約したデータベース（共通プラットフォーム）を構築することで、災害復旧の迅速化や、市民サービスの向上を実現し、誰もが安心して暮らせる質の高い都市を目指すもの。

5ヵ年事業の4年目を迎える平成31年度は、共有できる情報を拡充するとともに、市民公開に向けた準備を進める。

2 事業内容

富山市ライフライン共通プラットフォーム協議会による共通プラットフォームの利活用に向けた協議を継続するほか、自治体が保有する工事計画情報をライフライン事業者等と共有できるようシステム改修を行う。また、道路工事等における通行制限情報や市民がタブレット端末等から投稿できる道路損傷情報を共通プラットフォームへ登録するほか、インターネット上での共通プラットフォームの市民公開に向けた運用体制の整備を行う。

3 予 算 額 13,674千円

(財源内訳)

- | | |
|--------|---------------------|
| ・国庫支出金 | 6,837千円 (地方創生推進交付金) |
| ・一般財源 | 6,837千円 |

〔情報管理事務費〕

13 富山市センサー ネットワーク構築事業費（新規）

〔情報統計課〕

1 趣 旨

行政事務の効率化や新たな市民サービスの実現を図るとともに、集積した情報をビッグデータとして多角的に分析することで政策立案に活用することなどを目的として平成30年度に構築した富山市センサー ネットワークの各分野での利活用を推進するもの。

2 事業内容

平成30年度に実施した小学校の児童の登下校時の位置データを収集する実証実験の継続実施や、消雪装置稼働状況把握等、担当課における実証実験を新規に実施する。また、庁内タスクフォースにより部局横断的な利活用のさらなる推進を図るほか、富山大学やインフラ事業者、NPO団体等から構成する協議会において、産学官の枠を超えて民間での利用促進についても検討する。

3 予 算 額 41,210千円

(財源内訳)

・一般財源 41,210千円

〔情報管理事務費〕

14 富山市ホームページ常時SSL化事業費（新規）

〔情報統計課〕

1 趣旨

平成30年10月からインターネット閲覧用ブラウザ国内シェアトップのGoogle Chrome（グーグルクローム）では、通信の暗号化（SSL化）がされていないWebサイトの閲覧時に「保護されていない通信」等の警告が表示されることとなった。

本事業は富山市公式ホームページ等の信頼性・安全性を確保するため、サイト内において未だSSL化されていないページを修正し全ページのSSL化を実施するもの。

2 事業内容

富山市公式ホームページ及び富山市オープンデータカタログサイトの全ページSSL化のため、ホームページサーバのページの修正及びシステムの設定変更作業等を実施する。

3 予算額 4,926千円

(財源内訳)

・一般財源 4,926千円



〔展覧会開催事業費〕

15 ガラス美術館展覧会開催事業費

〔ガラス美術館〕

1 趣 旨

様々な技法や素材によって制作された国内外の表現豊かな現代ガラスの魅力を、より多くの方々に提供するため、企画展示・常設展示を行うもの。

2 事業内容

(1) 企画展

- ① ルネ・ラリック展 (予定: 4月27日～9月23日) 19,048千円
フランスを拠点に活躍したルネ・ラリック (1860-1945) の個展。
- ② マルタ・クロノフスカ展 (予定: 4月27日～9月23日) 38,854千円
ポーランドを拠点に活動するマルタ・クロノフスカ (1964-) の日本初開催の個展。
- ③ リノ・タリアピエトラ展 (予定: 10月12日～2月9日) 47,886千円
イタリア及びアメリカを拠点に活動するリノ・タリアピエトラ (1934-) の個展。
- ④ 国内作家グループ展 (予定: 2月29日～6月下旬) 13,626千円
国内の若手作家によるグループ展。

(2) 常設展

3,895千円

(3) 次年度展覧会準備等

16,691千円

展覧会候補作品の調査及び作家招聘の旅費等

年間スケジュール

展覧会		4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月～
企画展	展示室1・2階													(④)国内作家グループ展 (予定: 2月29日～6月下旬)
	展示室2・2階													
	展示室3・3階													
常設展	コレクション展・4階	2018-II						2019-I				2019-II		
	グラス・アート・ガーデン・6階													

3 予算額 140,000千円

(財源内訳)

- ・ガラス美術館観覧料等収入 52,164千円
- ・ガラス美術館図録等販売収入 1,335千円
- ・一般財源 86,501千円

4 その他の

展覧会開催事業委託費に係る債務負担行為

期間: 平成31年度から平成32年度まで

限度額: 30,000千円

〔富山ガラス工房事業費・文化振興事業費〕

16 消費税率引き上げに伴う債務負担行為の追加について (指定管理者による施設管理運営分)

〔企画調整課〕

〔文化国際課〕

1 概 要

現在、指定管理者制度により管理運営を行っている次の3施設について、平成31年10月1日に予定されている消費税率の引き上げに対応するため、指定管理委託料の増額分に係る債務負担行為を追加するもの。

2 所管施設の指定期間及び指定管理者

施設の名称	指定期間	指定管理者
富山ガラス工房	平成28年4月1日～ 平成33年3月31日	一般財団法人富山市ガラス工芸センター
富山市舞台芸術パーク		公益財団法人富山市民文化事業団
富山市芸術文化ホール	平成29年4月1日～ 平成34年3月31日	公益財団法人富山市民文化事業団

3 指定管理に関する債務負担行為の状況

単位：千円

追加する債務負担行為			議決済 限度額	合計 限度額
事項	期間	限度額		
富山ガラス工房 管理運営費	平成32年度	1,057	642,244	643,301
富山市舞台芸術パーク 管理運営費	平成32年度	1,401	528,982	530,383
富山市芸術文化ホール 管理運営費	平成32 ～33年度	13,205	2,573,216	2,586,421

〔情報管理事務費〕

17 消費税率引き上げに伴う債務負担行為の追加について
(情報セキュリティサービス等使用料分)

〔情報統計課〕

1 概 要

平成29年度に債務負担行為を設定し県内各自治体と共同利用している自治体情報セキュリティクラウド及び電子申請システムLGWAN-ASPサービスの2件について、平成31年10月1日に予定されている消費税率の引き上げに対応するため、サービス使用料の増額分に係る債務負担行為を追加するもの。

2 債務負担行為を設定し利用しているサービス

サービスの名称	利用期間
自治体情報セキュリティクラウド	平成29年4月1日～ 平成34年3月31日
電子申請システムLGWAN-ASPサービス	平成30年4月1日～ 平成35年3月31日

3 当該サービスに係る債務負担行為の状況

単位：千円

事項	期間	限度額	議決済	合計
			限度額	限度額
自治体情報セキュリティクラウド使用料	平成32 ～33年度	288	31,112	31,400
電子申請システムLGWAN-ASPサービス使用料	平成32 ～34年度	36	3,145	3,181

[その他の議決案件]

18 財産の無償譲渡について

[企画調整課]

1 趣 旨

本市では、地域に存在する歴史的・文化的資源を活用したまちづくりを推進するため、平成25年度に旧数納邸（平成19年に寄附採納）の建物を改修し、平成28年度から富山市八尾山田商工会に対し当該土地・建物を貸付けており、同会では、着地型観光にかかるモデル事業として、旧数納邸をベースとした宿泊文化体験事業（株OZ Linksが主体となった「越中八尾ベースOYATSU」の運営）を展開している。

平成31年3月末日に貸付期間である3年が満了することから、同会に対し今後の意向を確認したところ、施設の一層の活用促進を図るため譲渡の要望があった。

八尾山田商工会による施設の有効活用が八尾地域における観光事業の更なる推進及び当初の寄附の趣意である八尾地域の振興にも資することから、当該土地・建物を無償譲渡するもの。

2 無償譲渡する財産等の概要

(1) 名 称	旧数納邸
(2) 所在地	富山市八尾町上新町2701番1
(3) 土 地 (宅地)	401.33m ²
(4) 建 物 (木造二階建)	319.03m ²
(5) 譲渡の相手方	富山市八尾山田商工会

3 これまでの経緯

平成19年10月	寄附採納
	市と各種地元団体による活用策検討
平成25年度	改修工事
平成28年4月～	富山市八尾山田商工会へ貸付【期間3年】
平成31年3月	(株OZ Linksへ転貸)

[報告案件]

19 平成31年4月行政組織の一部改正について

〔行政管理課〕

1 基本的な考え方

(1) 行政組織見直しの観点

- ① 新たな行政課題や重点的に取り組むべき課題に対応するための強化
- ② 効率的な事務の執行を図るためのスリム化
- ③ 事務事業の実態に応じた適正化

(2) 主な改正点

① 行政管理課の改正

ア. 行政経営課の新設

人口減少社会において、今後直面する課題に対応するため、行政運営のあり方を行政管理の手法から経営的な視点に立った行政経営の手法へと改革し、推進するもの。

イ. 文書法務課の新設

文書管理の適正化を推進するとともに、地方分権社会に対応した自己決定・自己責任の実現を図るための自治体法務に関する体制の強化を図るもの。

② 社会福祉課の改正

健康寿命の延伸関連施策の推進等、きめ細やかな福祉・健康関連施策の更なる展開や部局横断的な取り組みに対応するため、体制の強化を図るもの。

③ 河川課の新設

頻発する水害に対する新たな施策検討、自然災害現場対応及び河川・水路管理に関する組織を一元化し、体制の強化を図るもの。

2 課・係等に関する改正

現行	改正後	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
企画管理部 行政管理課 <ul style="list-style-type: none">— 行政管理係— 文書法規係— 公共施設マネジメント推進班(情報公開制度推進・文書法規担当)	企画管理部 行政経営課 <ul style="list-style-type: none">— 行政管理係— 官民連携推進係— 公共施設マネジメント推進係	行政運営のあり方を行政経営の手法へと改革し、推進していくための体制を構築するもの（①強化）

現行	改正後	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
	<pre> graph TD A[文書法務課] --> B[文書管理係] A --> C[法務係] C --- D["(情報公開制度推進担当)"] </pre>	文書管理の適正化及び地方分権社会に対応した自治体法務に関する体制の強化を図るもの (①強化)
<pre> graph TD A[秘書課] --> B[秘書係] A --- C["市長政策班"] C -.-> D["(廃止)"] </pre>	<pre> graph TD A[文化国際課] --> B[文化振興係] A --> C[国際交流係] A --- D["国際交流センター"] A --- E[ガラス美術館] A --- F[大山文化会館] A --- G[婦中ふれあい館] C --- H["(廃止)"] F --- I["(廃止)"] </pre>	事務の見直しによるもの (②スリム化)
		大山文化会館の閉館に伴い、組織を廃止するもの (③適正化)

現行	改正後	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
<p>福祉保健部</p> <p>社会福祉課</p> <ul style="list-style-type: none"> ー 地域福祉係 <p>まちなか総合ケアセンター</p> <ul style="list-style-type: none"> ー 保健所 ー 地域健康課 ー 保健予防課 ー 生活衛生課 ー 中央保健福祉センター ー 南保健福祉センター ー 北保健福祉センター ー 大沢野保健福祉センター ー 大山保健福祉センター ー 八尾保健福祉センター ー 西保健福祉センター <p>看護専門学校</p>	<p>福祉保健部</p> <p>福祉政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> ー 企画係 ー 地域福祉係 <p>中央保健福祉センター</p> <p>南保健福祉センター</p> <p>北保健福祉センター</p> <p>大沢野保健福祉センター</p> <p>大山保健福祉センター</p> <p>八尾保健福祉センター</p> <p>西保健福祉センター</p> <p>まちなか総合ケアセンター</p> <p>保健所</p> <p>地域健康課</p> <p>保健予防課</p> <p>生活衛生課</p> <p>看護専門学校</p>	<p>健康寿命の延伸関連施策の推進等、きめ細やかな福祉・健康関連施策の更なる展開や部局横断的な取り組みに対応するため、体制を強化するもの (①強化)</p>

現行	改正後	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
長寿福祉課 <ul style="list-style-type: none"> — 企画係 — 長寿福祉係 — 地域ケア推進係 — 介護予防推進係 <p>ねんりんピック推進室</p> <p>スタッフ制</p>	長寿福祉課 <ul style="list-style-type: none"> — 企画係 — 長寿福祉係 — 地域ケア推進係 — 介護予防推進係 <p>廃止（事業終了）</p>	事業終了によるもの（③適正化）
市民生活部 <p>スポーツ健康課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 施設管理係 — スポーツ係 <p>ストリートスポーツパーク</p> <p>八尾スポーツアリーナ</p> <p>婦中体育館</p>	市民生活部 <p>スポーツ健康課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 施設管理係 — スポーツ係 <p>冬季国体班</p> <p>ストリートスポーツパーク</p> <p>八尾スポーツアリーナ</p> <p>婦中体育館</p>	国民体育大会冬季大会（H32.2）の開催に伴い、大会の準備・運営体制を構築するもの（③適正化）
環境部 <p>環境政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 企画係 — 環境未来都市推進係 — 廃棄物対策係 — 国際連携推進係 	環境部 <p>環境政策課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 企画係 — 未来都市推進係 — 廃棄物対策係 — 国際連携推進係 	「環境未来都市」に加え、「SDGs未来都市」に係る業務を所掌するため、係名称を変更するもの（③適正化）

現行	改正後	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
商工労働部 工業政策課 └ 工業振興係 └ 企業立地係	商工労働部 工業政策課 └ 工業振興係 └ 企業立地係 └ (企業誘致推進担当)	第2期呉羽南部企業団地分譲に向けて、企業誘致体制を強化するもの(①強化)
建設部 建設政策課 └ 企画係 河川港湾係	建設部 建設政策課 └ スタッフ制へ	河川業務の組織一元化及び事務の効率化を図るもの(②スリム化、③適正化)
道路河川整備課 └ 道路係 └ 街路係 河川係	道路整備課 └ 道路係 └ 街路係	河川業務の組織一元化に伴うもの(③適正化)
道路河川管理課 └ 計画占用係 └ 維持補修係 └ 施設管理係	道路管理課 └ 計画占用係 └ 維持補修係 └ 施設管理係 河川課 └ 管理係 └ 改良係	河川業務の組織一元化に伴うもの(③適正化) 頻発する水害に対する新たな施策検討、自然災害現場対応及び河川・水路管理に関する組織強化を図るもの(①強化)

現行	改正後	改正理由等 (丸数字は、前記見直しの観点)
<p>營繕課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 営繕第1係 — 営繕第2係 — 設備係 	<p>營繕課</p> <ul style="list-style-type: none"> — 営繕係 — 廃止 — 設備係 <p>公共施設点検班</p>	公共施設の適切な維持管理・保全体制構築のため、専門職種による班を設けるもの（①強化）
<p>教育委員会</p> <p>大山教育行政センター</p> <ul style="list-style-type: none"> — 小見幼稚園 <p>教育委員会</p> <p>八尾教育行政センター</p> <ul style="list-style-type: none"> — 八尾おわら資料館 	<p>教育委員会</p> <p>大山教育行政センター</p> <p>廃止</p> <p>商工労働部</p> <p>観光政策課</p> <p>八尾おわら資料館</p>	<p>小見幼稚園の閉園に伴い、組織を廃止するもの（③適正化）</p> <p>八尾おわら資料館を観光施設として位置づけ、所管替えを行うもの（③適正化）</p>

<参考：病院事業局>

現行	改正後	改正理由等
<p>病院事業管理者</p> <ul style="list-style-type: none"> — 市民病院 	<p>病院事業管理者</p> <ul style="list-style-type: none"> — 病院事業局 — 市民病院 — まちなか病院 — 管理部 	新病院の設置に伴い、市民病院の機能分化や地域包括システムの充実等を図るため、新たな病院事業運営体制を構築するもの（①強化）

現行	改正後	改正理由等
<p>市民病院</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療局 <ul style="list-style-type: none"> 救急診療部 地域医療部 医療安全部 健康診断部 外来診療部 <ul style="list-style-type: none"> 神経内科 病棟診療部 中央手術滅菌部 医療情報・研修部 看護部 医療技術局 <ul style="list-style-type: none"> 病棟技術部 中央研究検査部 中央放射線部 リハビリテーション部 薬剤部 事務局 <ul style="list-style-type: none"> 経営管理課 <ul style="list-style-type: none"> 管理係 経営企画係 出納決算係 管財係 医事課 <ul style="list-style-type: none"> 医事企画係 	<p>市民病院</p> <ul style="list-style-type: none"> 医療局 <ul style="list-style-type: none"> 救急診療部 地域医療部 医療安全部 健康診断部 外来診療部 <ul style="list-style-type: none"> 脳神経内科 病棟診療部 中央手術滅菌部 医療情報・研修部 看護部 医療技術局 <ul style="list-style-type: none"> 病棟技術部 中央研究検査部 中央放射線部 リハビリテーション部 薬剤部 医事課 <ul style="list-style-type: none"> 医事企画係 	<p>事務局を廃止</p> <p>管理部へ移管</p>

現行	改正後	改正理由等
	<p>まちなか病院</p> <ul style="list-style-type: none"> — 診療部 <ul style="list-style-type: none"> — 内科 — 外科 — 整形外科 — 眼科 — 婦人科 — 健診センター — 地域医療連携室 — 看護部 <ul style="list-style-type: none"> — 看護科 — 薬剤部 <ul style="list-style-type: none"> — 薬剤科 — 医療技術部 <ul style="list-style-type: none"> — 技術科 — 栄養科 — 給務医事課 <ul style="list-style-type: none"> — 給務係 — 医事企画係 	まちなか病院を新設

現行	改正後	改正理由等
	<pre> graph TD A[管理部] --> B[経営管理課] A --> C[管理係] A --> D[経営企画係] B --> E[契約出納課] E --> F[出納決算係] E --> G[管財契約係] B --> H[医事課（市民病院）] B --> I[沿務医事課（まちなか病院）] </pre>	管理部を新設

<参考：主な分掌事務の改正>

現行	改正後	改正理由等
企画管理部 文化国際課 ・株式会社富山市民プラザとの連絡に関する事項	企画管理部 企画調整課 ・株式会社富山市民プラザとの連絡に関する事項	株式会社富山市民プラザと株式会社まちづくりとやまの統合に伴うもの。
活力都市創造部 中心市街地活性化推進課 ・株式会社まちづくりとやまとの連絡に関する事項	(廃止)	
企画管理部 情報統計課 ・八尾ふらっと館との連絡に関する事項	市民生活部 市民生活相談課 ・八尾ふらっと館との連絡に関する事項	八尾ふらっと館の所管替えに伴うもの。

3 組織の増減数

区分	課	室	班	係	出先機関	合計
現行	102	2	3	336	380	823
改正案	増	2		2	6	10
	減			△ 2	△ 4	△ 3
	差引	2	0	0	2	△ 3
改正後	104	2	3	338	377	824

(部局別組織数)

区分	課	室	班	係	出先機関	合計
企画管理部	8(1)	1	0(△2)	21(3)	7(△1)	37(1)
財務部	10	0	1	26	0	37
福祉保健部	14	0	0	61(1)	10(△1)	85
こども家庭部	3	0	0	9	42	54
市民生活部	15	0	1(1)	24	86	126(1)
環境部	4	0	0	14	3	21
商工労働部	4	0	0	9	4(1)	17(1)
農林水産部	6	0	0	18	2	26
活力都市創造部	9	0	0	20	0	29
建設部	11(1)	0	1(1)	23(△2)	0	35
会計管理者	1	0	0	2	0	3
議会事務局	2	0	0	3	0	5
選挙管理委員会事務局	0	0	0	2	0	2
監査委員事務局	0	0	0	2	0	2
農業委員会事務局	0	0	0	3	0	3
教育委員会事務局	7	1	0	25	208(△2)	241(△1)
消防局	10	0	0	76	15	101
計	104(2)	2	3	338(2)	377(△3)	824(1)

※ () の数字は、現行との増減数

※課のある出先機関は、出先機関内の課の数をカウントし、出先機関の数には含めていない。

(保健所、科学博物館、富山消防署、富山北消防署)

※外国語専門学校、ガラス造形研究所、ガラス美術館は教育委員会には計上しない。